

2026 年度 管理者育成委員会 活動計画

■活動目標	1. 訪問看護における賠償責任保険の理解促進とリスクマネジメントの強化 訪問看護における医療事故やトラブル発生時の対応および賠償責任保険の役割について理解を深めるため、訪問看護管理者を対象とした研修会を開催し、リスクマネジメント能力の向上を図る。 2. 訪問看護管理者間の情報共有およびネットワーク強化 研修会を通じて訪問看護ステーション管理者間の情報共有の機会を設け、訪問看護における課題や対応事例の共有を促進し、管理者ネットワークの強化を図る。
■開催予定	年 12 回（月 1 回）
■活動事業	1. 訪問看護管理者の実態調査を実施し、結果を分析してまとめる。 研修会を活用し、実態調査の概要、課題、分析を行い、発表する。 今年度の委員会の方向性を明確にする。 2. 訪問看護管理者のあるべき姿・役割を明確化する。 国、兵庫県、日本看護協会、兵庫県看護協会の訪問看護管理者育成の方針を基に検討。 ケアの改善と訪問看護サービスの質向上を担う役割を発揮し、ケアの質管理、リーダーシップ、経営、多職種連携を実現するために必要なコンピテンシーを検討する。 3. 訪問看護ステーションの管理者に対する実態調査結果をまとめ、働き方改革の一環として業務改善の根拠資料として活用する。 4. 地域包括ケアシステムの構築に資するため、訪問看護ステーションと病院、施設等の看護管理者のネットワーク構築を目的とした交流会を実施する。